

## 横浜市がん検診 **精密検査費用助成制度** のご案内

横浜市がん検診の精密検査を受けて医療機関に支払った費用を助成します

### 助成を受けることができる方 \*①②③すべてを満たす方

- ① 令和8年度中に65歳以上の方(昭和37年4月1日以前にお生まれの方)
- ② 令和8年4月1日以降に、横浜市がん検診(胃・大腸・肺・乳・子宮頸)、PSA検査(前立腺がん検診)を受けた方
- ③ 横浜市がん検診の結果、要精密検査の判定となった方

### 助成対象になる費用

精密検査を受けて支払った医療費の自己負担分  
\*横浜市が定める精密検査に要する費用に限ります。

横浜市がん検診ウェブページ



### 助成対象になる主な精密検査の項目

検診の種類	精密検査の項目
胃がん	胃内視鏡検査、生検
大腸がん	大腸内視鏡検査、生検、注腸造影検査
肺がん	胸部CT検査、気管支鏡検査、生検
乳がん	マンモグラフィ、乳房超音波検査、針生検
子宮頸がん	コルポスコピー(膣拡大鏡診)、組織診、HPV検査
前立腺がん	PSA再検査、前立腺超音波検査、前立腺MRI検査、生検

注1：助成対象となるのは、がんと診断されるまでに受けた検査です。

注2：各検査項目の助成は、原則1回までです。

## 助成対象外になる費用

(例) 検診とは異なる部位の精密検査やがんと診断された後の検査・治療費、室料差額やベッド代、紹介状がなく病院にかかった場合の選定療養費、その他審査の結果、助成対象外と判断されるもの

## 申請に必要な書類

がん検診を受けた医療機関で受け取る申請書と検診票のコピー

- ①申請書 (横浜市ウェブページからもダウンロードが可能です)
- ②横浜市〇〇がん検診票 (本人控え) のコピー

精密検査を受けた医療機関で受け取る書類のコピー

- ③領収証のコピー
- ④診療明細書のコピー

\*胃がん検診 (内視鏡検査) を受けた時に「生検」を受けた場合は、胃がん内視鏡検査を受けた医療機関から渡される、③領収証 (コピー) ④診療明細書 (コピー)

## 申請方法

※申請期限：精密検査の受診日から1年以内

郵送又は電子申請で申請してください。

郵送の場合は、申請書類①②③④をそろえて送付先へ提出してください。

\*提出された書類は一切返却できません。ご注意ください。

\*ご申請からお振込まで、約2か月かかります。

提出された書類に不備や確認事項がある場合、通常よりお振込までに時間がかかることがあります。

### 郵送の場合 | 送付先

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10  
横浜市医療局がん・疾病対策課 精密検査費用助成担当

### 電子申請 (インターネット) の場合

二次元コードを読み取り、フォームに入力してください。

